

令和8年2月20日開会

# 予算審査特別委員会会議録

鳥取県西部広域行政管理組合議会



# 予算審査特別委員会会議録

~~~~~

## 日 程

日 時 令和8年2月20日（金）  
組合議会定例会休憩中  
場 所 米子市淀江支所議場

- 1 開 会
- 2 審査事項  
議案第6号 令和7年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算  
（補正第4回）  
議案第7号 令和8年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算
- 3 閉 会

~~~~~

## 出席者（15名）

委員長	戸田 隆次	副委員長	森岡 俊夫
委員	土光 均	委員	奥岩 浩基
委員	今城 雅子	委員	中田 利幸
委員	岡田 啓介	委員	渡辺 穰爾
委員	永井 章	委員	山路 有
委員	吉原美智恵	委員	景山 浩
委員	山本 芳昭	委員	中原 信男
委員	阿部 朝親		

~~~~~

## 欠席者（1名）

委員 勝部 俊徳

~~~~~

## 説明のため出席した者

副管理者 米子市副市長	伊澤 勇人	事務局長	深田 龍
消防局長	安達 憲吾	事務局次長兼ごみ処理 施設整備課長	相野 秀樹
消防局次長兼指令課長	生田 圭一郎	事務局総務課長	米田 克宏
事務局施設管理課長	本池 将	消防局総務課長	吉木 和宏
消防局予防課長	田代 裕一	消防局警防課長	藤友 真人
消防局主査兼指令課 情報担当課長補佐	山本 博輝	消防局警防課救急室長 兼救急企画担当課長補佐	篠田 豊和
事務局施設管理課施設長 兼浄化場維持担当課長補佐	小林 祥弘	事務局総務課長補佐兼 人事給与担当課長補佐	橋本 雅美
事務局総務課長補佐兼 入札財政担当課長補佐	近藤 隆	事務局ごみ処理施設整 備課長補佐	加藤 公教
事務局ごみ処理施設整 備課長補佐	森 康一	消防局総務課長補佐兼 経理担当課長補佐	高田 一広
消防局予防課長補佐兼 査察指導当課長補佐	岡 浩輝	事務局総務課企画情報 担当課長補佐	安田 香織
事務局総務課認定審査 担当課長補佐	三原 剛	事務局施設管理課ごみ処 理施設維持担当課長補佐	安田 憲

~~~~~

**議会担当職員**

書記長 瀬尻 かおり                      書記 伏野 哲彦

~~~~~

**1 開 会**

**(午後 1 時 5 4 分 開会)**

○戸田委員長 ただいまより、予算審査特別委員会を開会いたします。  
本日は、勝部委員から欠席の届出がありましたので、御報告いたします。

~~~~~

**2 審査事項**

○戸田委員長 それでは、日程 2、審査事項に入りたいと思います。  
先ほど、本会議から付託されました議案 2 件について、審査いたします。

初めに、議案第6号、令和7年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第4回）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

深田事務局長。

**○深田事務局長** そういたしますと、右上に議案第6号補正予算概要と記載してございます資料を御覧ください。令和7年度一般会計補正予算（補正第4回）の概要について御説明いたします。

1の対象事業は、消防局人件費でございます。

2の歳入歳出予算の補正につきましては、第4回補正額は319万6,000円、補正後の予算額は74億3,937万9,000円でございます。

市町村負担金につきましては、財源は全額退職積立基金からの繰入金となるため、増減はございません。

3の補正の理由でございますが、自己都合によります退職者が増えたことに伴いまして、退職手当及びその財源となる退職積立基金の繰入金について補正を行うものでございます。

4の補正の内容につきましては、記載のとおりでございます。

また、おはぐりいただきまして、2ページ目には、5の補正予算額といたしまして、歳入歳出の補正後の額について表に記載しております。説明は以上でございます。

**○戸田委員長** 当局からの説明は終わりました。委員の皆さんから質疑等があればお願いいたします。ありませんか。

〔「なし」と声あり〕

**○戸田委員長** 別のないものと認め、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と声あり〕

別のないものと認め、討論を終わります。

これより、本件について採決いたします。

議案第6号、令和7年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第4回）について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

**○戸田委員長** 御異議なしと認めます。よって、本件は、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第7号、令和8年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

深田事務局長。

**○深田事務局長** そういたしますと、今度は右上に議案第7号当初予算概要と記載

してございます資料を御覧ください。令和8年度一般会計当初予算概要について、御説明いたします。

まず、1の予算編成における基本方針についてでございますが、歳入につきましては、補助金等の財源確保に取り組むこととする一方で、歳出につきましては、物価高騰等の影響を想定するとともに、効果的かつ効率的な施策手法をとることといたしました。

また、市町村負担金につきましては、その下の表に記載してございますが、令和7年2月に策定いたしました鳥取県西部広域市町村圏計画（実施計画）の令和8年度における市町村負担金49億1,071万1,000円から、表にございます②から⑤の変動要因を反映させて算出した額50億8,977万3,000円を基準額といたしました。

次に、2の歳入歳出予算でございますが、(1)の令和8年度当初予算額は65億7,489万9,000円でございます。対前年度比は11.7%減となっております。

また、(2)の市町村負担金につきましては、50億8,242万2,000円でございます。対前年度比では6.2%増、対基準額比では0.1%減となっております。下の表は、構成市町村ごとの市町村負担金につきまして記載してございます。

おはぐりいただきまして、2ページでございますが、3の前年度当初予算と比較いたしました主な内容について記載しております。

まず、(1)の歳入歳出予算でございますが、歳入面におきましては、新しい一般廃棄物処理施設に関する事業に伴う国庫補助金のほか、消防車両の更新に伴う国庫補助金などが増額となりました一方、高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線更新事業の終了などによりまして、消防債が減額となりました。

また歳出面では、旧灰溶融施設解体撤去事業や最終処分場委託事業などが増額となりました一方で、江府消防署移転新築事業などが事業の終了により皆減となったものでございます。

この結果、予算規模は、対前年度比8億6,861万8,000円の減額で、11.7%の減となりました。

なお、歳入歳出についての主な増減内容につきましては、詳細を4ページから10ページに記載しております。それぞれの説明についてはこの場では割愛させていただきますが、御確認いただきたいと思います。

(2)の市町村負担金につきましては、先ほど御説明したとおりでございます。

次に、4の新規・拡大事業として9件挙げてございます。こちらのほうにつきましても、11ページから15ページにかけて詳細を調書として記載してございますので御確認ください。

3ページでございますが、5の事業費が前年度と比べて1億円以上増額となった

既存事業を記載しております。

施設管理費の旧灰溶融施設解体撤去事業につきましては、令和7年度、令和8年度の2か年事業でございますが、令和8年度の事業費が前年より増えたことにより、増額となっております。

また、消防施設費の境港消防署弓浜出張所庁舎大規模改修事業につきましては、令和7年度で設計をいたしました但、令和8年度には改修工事を行うためでございます。

6の債務負担行為といたしましては、表に記載しております4件について記載の期間で限度額を設定するものでございます。4ページから15ページにかけては、先ほど申し上げましたように歳入歳出の主な増減内容や、新規拡大事業の詳細について記載しておりますので、御確認をいただきたいと存じます。

予算概要の16ページでございますが、こちらにつきましては、令和8年度当初予算の市町村負担金につきまして、市町村別と費目別に前年度当初と比較した表を載せておりますので、御確認をお願いいたします。

続きまして、資料1-1を御覧いただきたいと思ひます。A4の横長のものがございます。こちらは、第2次鳥取県西部広域市町村圏計画実施計画の更新についてでございますが、一昨年まで総務消防常任委員会で御報告しておりましたが、昨年度から、全委員の方がそろわれる予算審査特別委員会で当初予算の議案と併せて御報告しているものでございます。それではポイントを絞って御説明いたします。

まず、1の実施計画の目的についてでございますが、記載のとおりでございますが、向こう10年間に計画いたします共同処理事務の事業計画をお示しし、構成市町村の負担の見直しをお示しするものでございます。

2の計画内容の見直しについてでございますが、(1)の令和8年度の事業費につきましては、先ほど御説明いたしました当初予算の数字としております。

(2)の令和9年度から令和16年度までの事業費につきましては、現実施計画、令和7年2月に策定したものでございますが、その時点から各種事業の事務の進捗状況を踏まえまして、実施年度の見直しなど状況に応じて修正を行ったところでございます。

(3)の令和17年度の事業費の追加につきましては、新たな実施計画の期間をローリング方式により追加したことで、当該年度の事業計画を新たに追加で記載させていただいたものでございます。

はぐっていただきまして、2ページ目でございますが、3の計画期間・財政推計期間における事業費についてでございますが、共同処理事務の第1節から第11節に応じた令和8年度から令和17年度までの事業費を記載したものでございます。表中の黄色部分の網掛けにつきましては、現計画から1億円以上の変動が生じたものでございます。

第4節についての記載はございませんが、これは廃止になりましたうなばら荘に

についての事務がございましたので割愛しております。

続きまして、3ページの4の各年度の主な見直し内容でございますが、こちらの(1)につきましては、令和8年度から令和16年度の節の合計が1億円以上変動したもののについて、その変動額と主な変動要因について想定しております内容を記載したものでございます。

また、次の4ページでございますが、(2)令和17年度に新たに加わる事業について、主なものとして節の合計が1億円以上のものを記載したものでございます。

5ページ目の5の市町村負担金の比較でございますが、(1)の第1節から第11節の事業に要する市町村負担金について、変更前と変更後の額について記載しております。

はぐっていただきまして、次の6ページ目でございますが、(2)のほうに退職積立金の積立計画を記載しております。

(3)には、(1)と(2)を合わせました市町村負担金の合計額を市町村別に令和17年度までの間を記載したものでございます。

また、資料1-2のほうには、変更後の実施計画をおつけしております。ここでは詳細な説明については割愛させていただきますので、御確認いただきたいと存じます。説明は以上でございます。

**○戸田委員長** 当局からの説明は終わりました。委員の皆さんからの質疑等があればお願いいたします。

土光委員。

**○土光委員** 一般会計当初予算概要の1ページ目に関してですが、令和8年度の当初予算は、前年度と比べて11.7%減。当初予算額は11.7%減。それから市町村負担金は、前年度と比べて6.2%増と書いてあります。予算規模が10%程度減っているのに何で負担金は増額するのかを端的に説明願えませんでしょうか。

**○戸田委員長** 米田事務局総務課長。

**○米田事務局総務課長** ただいま御質問がございました、事業費は減っているけれども負担金が増えているということでございますが、まず事業費が減っているということにつきましては、予算概要の8ページ目を御覧いただきたいと思います。消防費のところ、高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線更新事業がございまして、起債で事業を行っておりますので、大きく減額となっております。

一方で市町村負担金につきましては、先ほど申しましたように事業が起債で行われておりましたので、負担金に直接大きな影響がない状況で令和7年度は事業を行いました。そのほかですけれども、今回、令和8年度におきましては、起債によらない事業や通常の事業、人件費の増加等が大きかったものですので、負担金は増えたという形になっております。以上でございます。

**○戸田委員長** よろしいですか。

土光委員。

○土光委員 はい、いいです。

○戸田委員長 よろしいですか。ほかにありませんか。

森岡委員。

○森岡委員 失礼いたします。議案第7号の予算概要の2ページ目の4の新規・拡大事業の中で、最終処分費ということで浸出水処理施設電気設備（制御盤）の更新と記載されておりまして、これは1億5,300万円の支出を予定しているということですが、同時に配られている市町村圏計画の中にその更新ということは、もうこれはあくまでも過去から決まっています令和8年度の事業として入っていると思ったのですが、この市町村圏計画の中にその文言の記載が見当たらないですけども、これは計画どおりの支出になると判断してよろしいですよ。

○戸田委員長 米田事務局総務課長。

○米田事務局総務課長 浸出水処理施設電気設備更新事業でございますが、市町村圏計画におきまして、令和7年2月に策定した計画の中には入っておりませんでした。その後、いろんな状況を確認しましたところ、令和8年度に更新が必要ということで今回新規事業として挙げさせていただいているものでございます。

○戸田委員長 森岡委員。

○森岡委員 ですから、これを配られている資料の中で、令和8年度の新規計画なので当然この中にも盛り込まれている項目だと思うのですが、そこの辺はどうでしょうか。

○戸田委員長 近藤事務局総務課長補佐兼入札財政担当課長補佐。

○近藤事務局総務課長補佐兼入札財政担当課長補佐 市町村圏計画の内容についての御質問でございますが、資料1-2の3ページ目でございます。第2節不燃物処理施設の設置及び管理運営の③最終処分場管理事業の令和8年度の数字の中にこの事業の経費も含まれております。

なお、この計画の令和8年度の数値につきましては、当初予算の数字と同じものでございます。以上です。

○戸田委員長 森岡委員。

○森岡委員 先ほどから言っていますけども、この配られている資料の中には記載がされていないかという確認です。

○戸田委員長 答弁できますか。

近藤事務局総務課長補佐兼入札財政担当課長補佐。

○近藤事務局総務課長補佐兼入札財政担当課長補佐 資料1-1の3ページの記載につきましては、この中には入っておりません。

○戸田委員長 1-2に入っていますか。

近藤事務局総務課長補佐兼入札財政担当課長補佐。

○近藤事務局総務課長補佐兼入札財政担当課長補佐 資料1-1の3ページの令和8年度のところでは、節の合計が1億円以上変動したものを載せておりますので、

それに該当しなかった項目は載せておりません。以上でございます。

○戸田委員長 米田事務局総務課長。

○米田事務局総務課長 申し訳ございません。先ほど申したように、この事業が1億5,000万ほどの事業でございますけれども、先ほど申した資料1-1の3ページ目におきまして記載がないということについては、節としては増減等を含めまして1億円いかなかったものですので事業としては掲載をしておりますが、単独の事業で浸出水処理施設電気設備更新事業としましては1億5,000万ほどの事業費があるということでございます。

○戸田委員長 よろしいですか。

○森岡委員 何か分かったような、分からないような説明で。私が申し上げたいのは、その計画が令和8年度から載っていますので、当然更新という施設なので、この資料の中にも含まれているのが本筋じゃないかと思ったものですから、それを聞いたわけです。だから急遽出た事業ではなくて更新事業なので、もう前から決まっている更新という感覚を持っていると、この中にも記載されて当然しかるべきものなのかと。

○戸田委員長 米田事務局総務課長。

○米田事務局総務課長 申し訳ございませんでした。こちらの事業につきましては、当初は令和10年度を予定して計画しておりましたが、設備の状況が芳しくないというところもございましたので、令和8年度に前倒しで事業をさせていただくこととしたものでございます。圏計画の中では、それを含めた予算額として令和8年度中に金額としては入っております。

○戸田委員長 よろしいですか。ほかにありませんか。

別のないものと認め、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○戸田委員長 別のないものと認め、討論を終わります。

これより、本件について採決いたします。

議案第7号、令和8年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

○戸田委員長 御異議なしと認めます。よって、本件は、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当委員会に付託されました議案の審査は全て議了いたしました。

~~~~~

### 3 閉 会

○戸田委員長 これをもちまして、予算審査特別委員会を閉会いたします。

(午後 2 時 1 5 分 閉会)

鳥取県西部広域行政管理組合議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算審査特別委員長

戸 田 隆 次